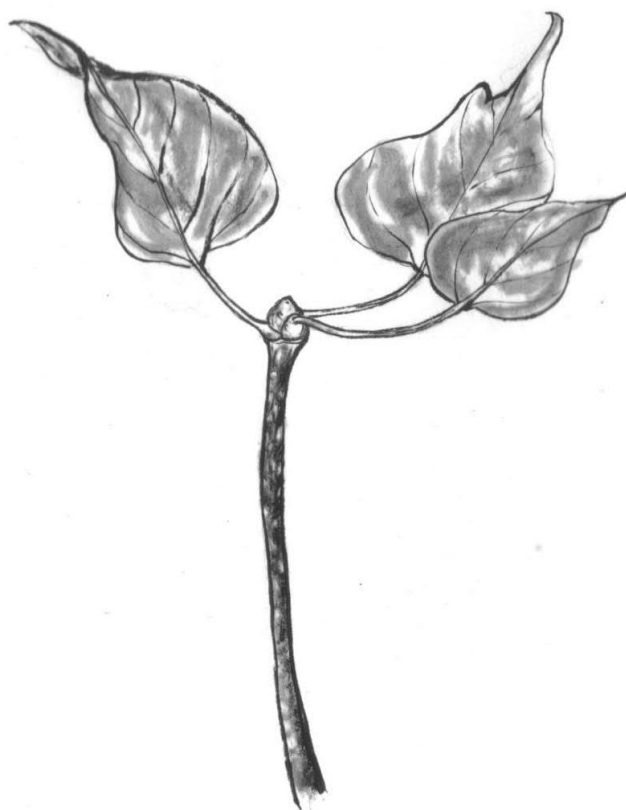


水トラストニュース

2024.12 No.51



もくじ

食を求めて	1
「十二国記」案内	3
引き継ぐ	4
2023年度 収支決算報告	6

食を求めて

奥村 益夫

皆さんは毎日どんなものを食べていますか？ 飛び切りおいしいものを食べたいですね。

人は生まれた時から、将来にわたってその命を保持し続ける一番の基本となるもの、それは“食”であると言われています。“食は命である”という諺(ことわざ)もあり私は好きである。

私の食のこだわりは以下の要素に基づいているようである。

① 以前は「男子厨房(ちゅうぼう)に入(い)らず」という言葉があり、男は外で大きな仕事をするもので、台所に入って料理などすべきでないという意味である。この言葉のうらの部分として当時の社会全般として男女差別があり、私が高校生あたりでの巷の声、調理師(板場さん)へは特に男はなるものではない、との差別感があり、民宿の息子ぐらいであった。今は世間の見方もすっかり変わり、テレビ・雑誌などでも調理人(料理長・板長・シェフ・パティシエ)などは世に大きく認知され評価される職業となった。

時代というものは変化・変遷してきた。戦後の貧しい時代から高度成長の時代を経て紆余曲折しながら大きく変化してきたのである。

② 私の子供時代(昭和30年代あたり)のガキどもは皆で連れだって、神様から授かった季節おりおりの山野の物をその手でちぎって食べた。例えば、桑の実・ゆすら梅・グミ・ビワ・ヤマモモ・柿・アケビ・ウベ、などである。

この時の味は、決して親や他人様からもらった物の味ではなく、仲間と一緒にあることの楽しくうれしい味、またヤマモモなど危険な枝先の伸ばしに伸ばした手先からもぎ取った勇気が染み入った味、など昔の子供でしか味わえない得も言われぬ味なのである。

③ 昔、母親がつくってくれた弁当を中学生友達の家で食べた時、蓋を開け茶色がかった色を見た瞬間少し恥ずかしかった、卵焼きが醤油味であり、何でいつもの通り色よく作ってくれなかったのかと思った。

母親は長女に生まれ、自分の母が野良の仕事をする関係上、祖母から料理を教えられ、料理の上手な人と思われていた。密かに私の自慢するところでもあった。なのにこの弁当の卵焼きは、彩りのよいものではなかったのである。

歳を重ねた今となっては、両親が決して裕福でもない時代でも子供たちを育てるため頑張って働いている状況が手に取るように解り、何らかの忙しい中での茶色がかった色の尊い宝物の弁当だったのである。

④ やがていつの頃からか自分で料理をつくるようになり、先の弁当の件もあり、盛りつけの彩りを大事にしてきたようである。

日本料理の盛りつけの素晴らしさは、五色(赤黄緑白黒)を使って表現しているのである、と知っては、自分の料理は黒色を全体を引き締める色として使い、緑と黄色を中心に赤をアクセントとして盛りつけるよう意識している。もちろん日本の宝であるご飯は白色の宝物だ。

⑤ 私の求める食材は、魚も野菜も自分なりの目利きで、新鮮なもの・旬のもの・肉厚のもの・食べきりできるもの、などに心がけてはいる。このきっかけとなったのは例年の沖縄車中泊生活でのレタス事件である。

ある時、なぜか車の中にコバエがいるとおもいきや何やら匂う、まだまだ日持ちすると思っていたレタスがコバエの餌となり、悪臭をはなっていたのである。こんなことは何回かあった。沖縄は本土とは異なる湿気の多い気候風土ということに、はたと再認識させられたのだ。レタスなどはすぐ傷む。

湿度が高いから魚の干物ができなくて、それゆえ魚の保存方法としてのかまぼこ加工が発達し沖縄の食に溶け込んでいるのだ。沖縄で育ったうちなんちゅはすべての文化・生活にこの気候風土を浸透させ生活しているのである。

翻って思えば、沖縄ほどの野菜の傷みはないが、どこにいても本土にいても新鮮なうちにおいしく消費しなければならないと思ったレタス事件であった。ましてや傷めさせ廃棄するのは食の神様や野菜の神様に対する罰当たり行為である

とはいえ、食べ物たくさんあればうれしいという昭和 30 年代育ちの悲しい性のせいからか、どうしても買い過ぎることがある。この結果冷蔵庫の中で、賞味期限切れ・消費期限切れに至るケースもある。特に夜の晩酌の酒(焼酎・泡盛)は大の仲良しの友達であり、余分に肴がある場合に限って到来もの差し入れの肴がやってきて余す原因となることもある。これらは猛省である。

以上のことがらを踏まえ、私は私なりの「贅沢」を楽しみたい。

① 食材については、その土地ではやはりその土地の物を食べたい、地産・地消、旬産・旬消が一番と考えている。また、無農薬もありがたい。

また、よくあることであるが、近所の方が自分の畑から土付きでおすそ分けしてくれるのも有難い。

② 人が作ってくれる料理はうれしいもの・ありがたいものである。しかしそのうれしいよりも私が人に作ってあげる(食べてもらう)もののほうが、喜びは優っているように思われる。天秤に掛ける訳でもないが両者をもっと感じられるよう心を磨きたい。



11 月 9 日 水源の森で優雅に野点

③ 畑のトマト・きゅうり、トウモロコシなどなど、は願わくば自分の手で収穫したい。子供の時のように手でちぎって食べれるものは、口に放り込み夢中で味わいたい。

「食」について、人との関わりのおもい、食材とのおもい、これからもこれらを大切に楽しんでこだわっていききたい。

「十二国記」案内

小西 和子

10 月とはいえ、まだまだ真夏日が続く 12 日、水トラストの水源の森、焚火の前で中島さんちのさえちゃんが文庫を手にして読んでいたのが「十二国記」シリーズ。おお、お目が高い!! 私も何回も繰り返し読んでいたシリーズ。この作品は作者の小野不由美氏の希望でイラストが山田章博さん。このコンビがこのシリーズの魅力を更に増幅させていることは間違いないでしょう(と独断)。「これ良いよねー」と言ったと記憶するけれど、即反応した小栗さん、そうそうそれ大正解です。..だとおもう、じゃないかな?(なんてさだまさし風)

私、勝手に「十二国」ガイドしちゃいます。といっても自信は全くないんですけど。

始まりは講談社 X 文庫ホワイトハートから出た「月の影 影の海」1992 年刊行。高校 1 年生の中嶋陽子は悪夢に悩まされていた。それがきっかけで職員室に呼ばれた陽子は「..見つけた」「私とおいでください」と告げられ、異質な世界へと放り込まれてしまう。しかもケイキと名のる人物とははぐれて...主人公も読者も、どこに来たのかわからない。頭も身体も限界まで使わなくては生き延びることができない世界。古い中国のような佇まい。服装も古い中国風、次々に襲う苦難、ひたすらほうらい(日本)へ帰りたいと願いつつ野たれ死に寸前に、ネズミのようなふわふわな動物に助けられる。そして彼の助けで次第にわかって来る陽子の正体。あまり案内しすぎると楽しみが減るのでこの位にして、この続編に行こう!!「風の万里 黎明の空」ここでは違った意味で陽子は苦悩している。又立場の全く違う 2 人の少女とめぐり合い、抵抗運動に身を投じていく..ハラハラドキドキの展開に目が離せなくなります。そしてこの巻から「十二国記」とシリーズ名がついたそうです。(残念ながらこの巻の X 文庫ホワイトハート版、どこかへ行ってしまうてみつからない)十二国ですからそれぞれの国に全く違う物語があってどれも魅力的ではあるが苦悩もある..その苦悩の最先端にあるのが奏国。



新潮文庫では 0 巻として位置づけられて「魔性の子」があって奏国の物語が始まります。あまりに暗い物語で私は苦手ですがその後「十二国」につながるとは思ってもいませんでした。これに連なるのが「風の海 迷宮の岸」イケメンの陽子に対して、どこまでも健気な主人公は、日本では陽子と同じ高校生の高里要。「十二国」ではタイキ、実は麒麟である。この世界では各国に麒麟と呼ばれる霊獣によって選ばれた王がそれぞれの国を統治しているというシステムで、国の要である。そしてちょいちょい、他の巻でも、このタイキと王様が行方不明になって国が荒れていると噂になっていて、「黄昏の岸 暁の天」では、陽子もこん願されタイキを探すために立ち上がる..ホワイトハートでは 2001 年に刊行されて以後、そのままタイキは何とか戻ったものの、王様は行方不明。

時は過ぎ、日本では 18 年ぶり 2019 年に「白銀の嘘(おか) 玄(くろ)の月」全 4 巻が発売。ファンの間では大騒ぎに!! 名古屋のジュンク堂でも「十二国」関連グッズコーナーが出来、辺境に住んでいる身でも一部のお祭り騒ぎが波動となって押し寄せていました。それよりなによりこの物語のクライマックスはこの上なく満足満足。

それにしても現実の日本が「十二国」よりになっている気がして身につまされたり、さらにこの時から 5 年過ぎてこの日本及び世界が麒麟や王を失って混迷する「十二国」の国々に近くなっているような気がしている。

王が道を誤ると麒麟が病み国土が荒廃する「十二国」、角とたてがみをもつ麒麟は慈悲深い生き物で、争いや血の匂いを嫌うのだ。民は良き王の統治を喜ぶのだが…。

ところで読んでいて楽しい登場人物は氾王。長身の男性。常に美しく着飾っており、趣味の悪い者や物事を嫌っている。対して、農夫出身で王になっても質素な身なりで畑作りをしている廉王。どちらも国は安定していそうである。

というわけでほぼ「十二国」ガイド 少しは役に立ったかな？

2023. 12. 02

引き継ぐ

2023 年の 2 月-3 月に、両親が相次いで介護施設に入居した。母親はしばらく前から足が不自由だったが、前年の暮れに入院し、それから寝たきりになった。父親は、母親が入院した時から急速に認知症が進み介護が必要な状態になった。私は一人っ子で両親とは離れて暮らしており、自分の他に親の介護を頼める人はいない。施設に入居できたのは、本当に幸運だった。

施設(介護付き有料老人ホーム)の利用には費用がかかる。ただ、両親ともかつて公務員(小学校教師)で、ある程度の年金を受け取っており、それで施設の費用はほぼ賄えそうだった。

施設への支払いのため、両親の通帳を私が預かることにした。まず父親の銀行口座からキャッシュカードで現金を引き出した。これは問題なくできた。次に、母親の口座から出金しようとした。すると、暗証番号が違うというエラーメッセージがでた。

何年か前に母親が出歩けなくなってからは、父親がキャッシュカードで母親のお金をおろしていた。(頻度はあまり多くなかったようだ。)私は父親から暗証番号を教えてもらいお金を引き出そうとしたのだができなかった。父親は、認知症が進んだこともあり、暗証番号を忘れてしまったのだ。

銀行の窓口に行って相談したところ、通帳と印鑑を使って、窓口でお金をおろすようアドバイスされた。本来なら窓口でお金をおろせるのは本人だけだが、20 万円程度までの少額のお金なら、家族でもお金をおろせるという。

どうやら、お年寄りが暗証番号を忘れるケースは、かなり頻発しているらしい。そういう場合にキャッシュカードを作り直しても、たいがいまたすぐ番号が分からなくなってしまう。だから銀行では、お年寄りが番号を忘れたときは、窓口を利用してもらうようにしているようだ。(なるほど)

そこで通帳と印鑑を持って、窓口でお金をおろそうとした。ところが、今度は、ハンコが違います、

と言われてしまった。父親から届出印として渡されたハンコなのだが、それが違っている。父親は、暗証番号を忘れただけでなく、届出印がどれでどこにしまっただけでなく、忘れてしまったようなのだ。

これは困った。通帳にはけっこうな残高があり、さらに定期的に年金が入金されるというのに、これではそのお金が使えない。

私は家の中を探しまくり、あちこちの引き出しに何個かのハンコを見つけ、それを全部持って銀行に行った。そして、窓口でそれらハンコを出し、

「すみません、この中のどれかだと思います」

と言った。ありがたいことに、窓口の職員さんはちゃんとしらべてくれて、その中に"当たり"があることがわかった。それで、さいわいなことに、お金を(少しずつなら)引き出すことができるようになった。

この話の教訓は以下のようなものである。人は、自分でできるうちは、まだ引き継ぐ必要はないと考えがちである。しかし、自分でできないような状態になると、引き継ぐこともできなくなる。だから、自分はまだできると感じているうちに、引き継ぎを終えなければいけない。

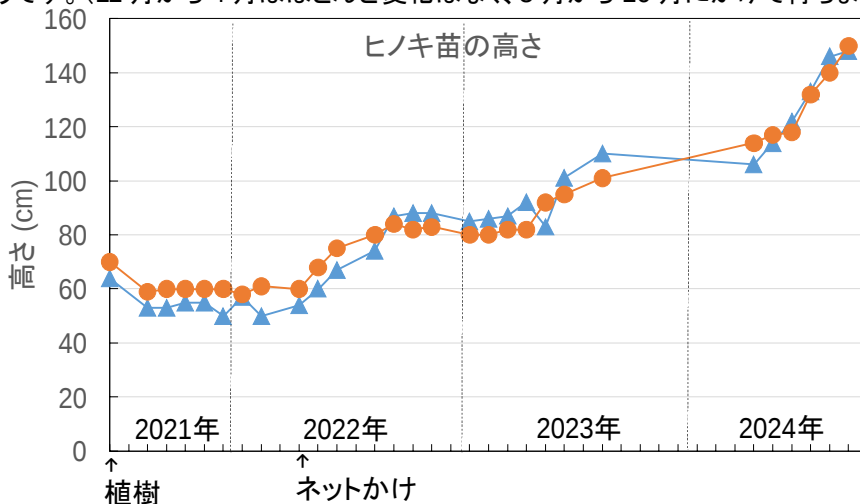
私はこれまで水トラストの事務局の仕事をやってきた。ボランティア募集サイトに情報を載せる、参加申し込みを受けて毎月の参加者を把握する、保険を申し込み保険料を払い込む、ホームページを作る、このニュースを作る、総会の準備をする、毎年名古屋市に報告し、二年に一度法務局で登記する・・・ 私はこれまで名古屋の職場で 30 年以上働いてきたが、2026 年 3 月に退職し、名古屋から遠く離れた実家に転居する予定だ。それまでに、水トラストの仕事を全部誰かに引き継ぎたいと思っている。(一人でやるのは大変かもしれないので、複数のメンバーに) 実は実家に戻っても、月に一週間ぐらいは名古屋で暮らし、御嵩にもできるだけ行きたいと思っている。事務局の仕事も続けようと思えば続けることができる。でも続けなくて、全部誰かに引き継ぎたい。まだできる、でも、もう引き継ぐ。

市村正也

ヒノキ苗成長しました！

植樹したヒノキは、食害防止のネットをかけてからは、順調に成長しています。

下図は、代表的な苗2本の高さの変化です。今年の夏は猛暑でしたが、ヒノキは暑さ日照りには強いようです。(11 月から 4 月はほとんど変化はなく、5 月から 10 月にかけて育ちます)



2023年度 収支決算報告

2023年4月1日から2024年3月31日まで

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
(資金収支の部)				
I 経常収入の部				
1 会費収入	100,000	82,000	18,000	
1) 正会員会費収入	40,000	40,000	0	正会員年会費 2000円×20名
2) 支持会員会費収入	60,000	42,000	18,000	支持会員年会費 2000円×21名
2 事業収入	400,000	264,939	135,061	環境大学講座, 木売り上げ
3 補助金等収入	0	0	0	
1) 民間補助金収入	0	0	0	
4 寄付金収入	200,000	202,000	△ 2,000	
1) 寄付金収入	200,000	202,000	△ 2,000	個人有志より
5 借入金収入	0	0	0	
1) 借入金収入	0	0	0	
6 雑収入	25,010	21,694	3,316	
1) 雑収入	5,000	8,078	△ 3,078	総会、新年会の会費残など
2) 保険料	20,000	13,600	6,400	ボランティア保険参加者負担分
3) 受け取り利息	10	16	△ 6	預金利息
経常収入合計	725,010	570,633	154,377	
II 経常支出の部				
1 事業費	450,000	332,720	117,280	
1) 水源林の保護育成事業	250,000	166,387	83,613	森林管理、ボランティア保険
2) 水源地域環境保全のための政策提言事業	100,000	120,973	△ 20,973	工具修理他
3) 環境保全啓発事業	100,000	45,360	54,640	水トラストニュース印刷発送
2 管理費	155,000	133,650	21,350	
1) 役員報酬	0	0	0	
2) 給料手当	0	0	0	
3) 臨時雇賃金	0	0	0	
4) 福利厚生費	0	0	0	
5) 会議費	12,000	12,000	0	理事会, 総会, 役員会
6) 旅費交通費	0	0	0	
7) 通信運搬費	10,000	1,650	8,350	切手
8) 消耗什器備品費	0	0	0	
9) 消耗品費	8,000	0	8,000	
10) 印刷製本費	0	0	0	
11) 光熱水料費	0	0	0	
12) 賃借料	120,000	120,000	0	事務所賃借料
13) 諸謝金	0	0	0	
14) 租税公課	0	0	0	
15) 雑費	5,000	0	5,000	
3 予備費	15,000	0	15,000	
1) 予備費	15,000	0	15,000	
経常支出合計	620,000	466,370	153,630	
経常支出差額	105,010	104,263	747	
III その他資金支出の部				
1 固定資産取得支出	0	0	0	
1) 水源の森土地取得費	0	0	0	
2 借入金返済支出	0	0	0	
1) 借入金返済支出	0	0	0	
その他資金支出の合計	0	0	0	
当期収支差額	105,010	104,263	747	
前期繰越収支差額	1,856,740	1,856,740	0	
次期繰越収支差額	1,961,750	1,961,003	747	

気軽に、楽しく 山仕事に参加しませんか

とき： 毎月第2土曜日およびそれに続く日曜日

集合場所： 御嵩町・中公民館（名鉄広見線・御嵩口下車、すぐ）

集合時間： 午前10時（日曜日に日帰りの方も同じ時間に中公民館にお越し下さい）

参加の方法：電話、ファックス、電子メールなどで申し込んで下さい。

申し込み・お問い合わせ先：TEL 052-735-5453 (市村)

e-mail: mitake500npa@yahoo.co.jp

参加者の服装・持ち物：長袖、長ズボン、作業の出来る履き物、弁当、水筒

表紙の絵は早川しょう子さん作



10月に丸太を大王製紙に出荷しました。(重量 13.45トン)

発行

特定非営利活動法人 みたけ・500万人の木曽川水トラスト

〒464-0850 名古屋市千種区今池3-12-3

丸美タウンマンション今池205（←2020年11月より）

郵便振替00840-5-137369（←2018年5月より）

URL <http://mitake500npa.na.coocan.jp/>

e-mail mitake500npa@yahoo.co.jp